

# 資源循環型植物工場

2025. 3. 6 (木)

近年、地球・地域規模での食料不足や環境悪化などの問題が顕在化してきている状況で、資源循環を基盤とした持続的な食料生産の必要性が高まっている。

植物水耕栽培と魚介類養殖を組み合わせたアクアポニックスは、水、その他の資源を効率的に利用して安定的な食料供給を実現できる食料生産技術として、上記問題解決への貢献が期待されている。本セミナーでは、植物工場のアクアポニックスへの展開および養殖餌生産に関して、資源循環の観点から議論する。

## プログラム



講演 1 13:15~14:15



アクアポニックスの植物工場への適用と海産魚介類陸上養殖への応用

遠藤 雅人 (東京海洋大学 海洋生物資源学部門 准教授)

講演 2 14:20~15:20



アクアポニックスのこつ

和田 光生 (大阪公立大学大学院 農学研究科 准教授)

講演 3 15:25~16:25



食品残渣で生育した昆虫を原料とする次世代魚類養殖飼料

大福 高史 (大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部  
飼養技術開発グループ 主任研究員)

総合討論 16:30~17:00

コーディネーター: 北宅 善昭 (大阪公立大学植物工場研究センター長)

## 募集要項

参加費 10,000円 (税込) \*PFCコンソーシアム会員は無料

開催方法 オンライン (zoomミーティング) 定員 先着 100名

申込締切日 2025年2月25日 (火) 振込締切日 2025年2月27日 (木)

申込方法 右のQRコードか以下のURLより植物工場研究センターホームページへアクセス!  
URL: <https://omu.info/pfc/>

## 問合せ先

